



第 124 号(平成 30 年 9 月 10 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 30 年中の山岳遭難発生状況(平成 30 年 1 月 1 日～8 月 26 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 30 年	207	23	6	106	96	231	10
平成 29 年	204	40	3	109	79	231	25
前年同期比	+3	-17	+3	-3	+17	±0	-15
内)BC	-15	-2	+1	-4	-20	-25	-12

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	45	21.7%	7	1	24	18	50
	後立山	53	25.6%	6	2	28	21	57
	その他	27	13.0%	2	1	13	13	29
	計	125	60.4%	15	4	65	52	136
中央アルプス	13	6.3%	1		4	8	13	
南アルプス	6	2.9%		2	2	2	6	
八ヶ岳連峰	23	11.1%	3		19	10	32	
その他の山岳	40	19.3%	4		16	24	44	
計	207		23	6	106	96	231	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	58	28.0%	18		47		65
転倒	49	23.7%			49		49
病気	18	8.7%	2			16	18
道迷い	32	15.5%			1	38	39
落石	1	0.5%			1		1
雪崩	1	0.5%	1				1
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	24	11.6%				31	31
不明・他	24	11.6%	2	6	8	11	27
計	207		23	6	106	96	231

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下			2	5	7	30人 19.5%			1	4	5	24人 31.2%	12	54人 23.4%
20代			2	6	8		1		3	7	11		19	
30代	3		7	5	15		1		6	1	8		23	
40代	5	0	9	9	23	55人 35.7%			12		12	26人 3.8%	35	81人 35.1%
50代	2	2	16	12	32		1		7	6	14		46	
60代	6	3	11	21	41	69人 44.8%	1		9	6	16	27人 35.1%	57	96人 41.6%
70以上	2	1	15	10	28		1		6	4	11		39	
計	18	6	62	68	154		5	0	44	28	77		231	
比率	66.7%						33.3%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月20日	北アルプス 大キレット	68	男	滑落	死亡	南岳から北穂高岳に向けて縦走中、滑落
20日、北アルプス南岳大キレット長谷川ピーク付近で、男性 A さん 68 歳が滑落する遭難が発生し、県警へりで救助しましたが死亡が確認されました。						
8月20日	八ヶ岳連峰 高見石	74	男	疲労	無事救出	単独で白駒池から下山中、疲労により行動不能
20日、八ヶ岳連峰北八ヶ岳地蔵仏付近で、男性 A さん 74 歳が疲労により行動不能となる山岳遭難が発生し、21日、茅野警察署員が発見し、同行下山しました。						
8月21日	北アルプス 奥穂高岳	62	男	その他	無事救出	曇岩尾根周辺で岩登り中、装備品不足のため行動不能
		22	男	その他	無事救出	
		21	男	その他	無事救出	
21日、北アルプス奥穂高岳曇岩尾根付近で、男性 3 名(62 歳、22 歳、21 歳)が行動不能となる山岳遭難が発生し、県警山岳遭難救助隊及び夏山常駐パトロール隊が同行下山し、付近の山小屋に収容しました。						
8月21日	八ヶ岳連峰 天狗岳	70	女	転倒	負傷	奥蓼科登山口から黒百合ヒュッテに向けて登山中、岩の上で足を滑らせ転倒、負傷
22日、八ヶ岳連峰天狗岳黒百合平付近で、女性 A さん 70 歳が転倒して足を負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月22日	北アルプス 燕岳	52	女	発病	無事救出	中房温泉登山口から燕山荘に向けて登山中、熱中症により行動不能
22日、北アルプス燕岳合戦小屋付近で、女性 A さん 52 歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月22日	八ヶ岳連峰 蓼科山	44	男	発病	無事救出	蓼科山から下山中、熱中症により行動不能
22日、蓼科山馬返し付近で、男性 A さん 44 歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、消防隊員が救助しました。						
8月25日	北アルプス 唐松岳	65	男	転倒	負傷	八方池から下山中、転倒、負傷
25日、北アルプス唐松岳八方山付近において、男性 A さん 65 歳が、転倒して負傷する山岳遭難が発生し、大町署山岳遭難救助隊等が救助しました。						

8月26日	北アルプス 七倉岳	63	男	滑落	負傷	七倉山荘から七倉沢を沢登り中、滑落、 負傷
-------	--------------	----	---	----	----	--------------------------

26日、北アルプス七倉岳で、63歳 Aさん男性が滑落して右足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。

上記遭難現場の状況



山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8月4週は、8件の山岳遭難が発生しました。熱中症、疲労による遭難は、入念な登山計画や登山中のこまめな水分補給、体調管理によって防ぐことができます。これから登山を計画している人は、自分の体力に見合った登山行程なのかをもう一度見直し、安全な登山を心掛けてください。登山は、下山するまでが登山です。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝